

第 36 号

2023 (令和5) 年

1 月 26 日発行

明大校友会西東京だより



新春を迎えて

西東京市地域支部長

濱田 豊



新年おめでとうございます。本年も皆さまにとりまして、良い一年になりますよう心からお祈り申し上げます。

コロナ感染は増減を繰り返し、2023 年の幕開けは第 8 波の感染増大の最中にいます。ロシアのウクライナに対する戦争も終る気配がありません。世界は狭くなり、それらの影響は我々の社会を真綿のように締め付け始めています。三年間続いたコロナの猛威

に細心の注意を払うのは言うまでもありませんが、人との接触を極力避ける孤独な生活も他方で問題を引き起こすことがこの三年間で分ってきました。

校友会活動の舵取りも中々微妙であることに変わり無く、その都度判断に苦慮してきました。昨年は感染防止のため一歩腰を引いた状態でも、できることをできる範囲で行ってきました。例えば毎月の公園昼食会やリモート懇親会、ハイキングや街歩き、BBQ の試験的開催、そして二つの総会開催など、結果的にまずまずの活動ができたかと思います。

又、自分たちの楽しみだけではなく、何か地域のために役立つことができないものかを模索して、昨年は子供食堂支援が社会貢献活動の端緒を開きました。明治大学や学生さんへの支援は既に個人的になさっている方も多いと思います。世の中のニュースを広く見聞きする度、自分から声を上げられない生活苦の方は多いものと推察しています。片親世帯や非正規就労の方々等々、地域でも支援を必要とされている方は一定数いるはずで、これはお互いさまですから個人的な支援活動と並行して、西東京紫紺会でも何か組織的に役割を果たす活動ができればと考えている所です。

西東京紫紺会は、会員の皆さま一人ひとりの明大校友会です。二年後の 2025 年 7 月には創立 20 周年を迎え、記念事業の開催準備も始まりました。コロナの先行きは不透明ですが、5 月の総会で皆さまにお会いできることを楽しみにしています。

2023 年の年頭に当りまして、皆さまとご家族の健康と幸せを心から祈ります。

本年も何卒宜しくお願い申し上げます。

私の学生時代

小垣原 郁子(法学部 昭和31年卒)



今回は初の試みとして、中村俊信広報委員長がインタビュー形式でお話を伺いました。委員長からの質問は青字でQ、続く「 」の中が小垣原さんの言葉となっています。

Q：昭和27年のご入学と伺いました。戦後まもなくの当時、大学に進学する人は少ない時代、まして女子ともなればかなり風当たりも強かったのではありませんか、また、なぜ法学部を選ばれたのでしょうか。

「父が医者をしておりまして女性が学問をすることに理解があったこと、それから小学校担任の先生がとても開明的な方で、男女平等の教育を受けてきましたので、自然な成り行きで大学に行きました。法学部を選んだ理由は、その当時の女性の弁護士の大半が明治大学法学部出身者と知り、よしっ、と思い選びました。でもね、勉強の方は入学後早々に、向いてないな、とあきらめてしまいました。ほほほ」

Q：部活やサークル活動はどのようなことをされましたか。

「日本統治下の台北で生まれて、台湾の小学校で学びました。当時、小学5年生は10km、6年生は20kmの競歩大会があり、しっかり鍛え上げられました。当時から運動が大好きでした。台湾から伊万里に引き上げて来て旧制中学に入学しまして、私は卒業時に「スポーツマン大賞」を校長先生から頂きました。母がとても喜んでですね、勉強の方で褒められた訳ではないんですが、良かったなと思いました。それでですね、台湾時代から軟式テニスをやっております、大学受験の時にテニスコートが見えたから「よし、テニス部に入ろう」と思ったんです。ところがいざ入学してみるとコートに校舎が新築されておりました、悲しくなったんです。それでもと思って部室を訪ねたら、なんと部室が建物の地下にあって薄暗くて怖いし、女子があと1名しかいないとのこと、困ったなと思ったんですが、エイいっちょやってみるか、と入部して相棒の女性が卒業するまでの2年間続けました。仙台に合宿にも行きました。」

Q：コーラスもやられていたのですか。

「台湾時代に子供唱歌隊に入っております、NHKラジオの番組に出演して予科練の歌の2番を独唱したことがありました。歌が大好きだったんです。それで大学でコーラスのクラブを探して入部しました（編集注記：現在の明治大学混声合唱団、昭和25年設立）。東京六大学混声合唱連盟定期演奏会が1年生の時にスタートしまして、第1回から参加いたしました。ほかにも年末の第九の演奏会が日比谷公会堂で始まり、私もそれに参加いたしました。良い思い出です。学生時代はただ何となくやっていた感じでしたが、60歳になった時に一念発起して、もう一度声楽を基礎から勉強しはじめまして、現在も続けております。」

Q：ゴルフをされていますが、学生時代からですか。

「就職してからゴルフを始めました。職員に「プロ」がいて、ゴルフ部の学生にレッスンをしておりまして、興味があったものですから学生に混ざって一緒に習っていました。やっぱりチャンスだと思ったら飛び込んでいかないと。運動と歌は小さい頃からこの年になるまで70年以上ずっと続けてきました。我ながら驚いています。」

Q：学生時代に一番の思い出は何でしょうか。

「そうですね、学生時代にはよく混声合唱団の仲間と大きな声で合唱しながら、お茶の水から千鳥ヶ淵まで歩いたんです、楽しかったです。青春ですね。」

他にも大学職員時代の学生のデモ隊相手の武勇伝など伺いました。お話を伺っていて感じたのは「積極性」と「行動力」でした。だいたい時代が下ってから学生時代を過ごした私の想像を超えた、素晴らしいお話でした。ありがとうございました。

◆みんなニコニコ 新入会員歓迎会2022◆



今年度 明治大学校友会 西東京市地域支部（西東京紫紺会）に入会された安倍正人さん（法学部 S56 年卒）、佐久間 章さん（経営学部 S47 年卒）、佐野元淑さん（工学部 S50 年卒）、丹野利彦さん（政経学部 S57 年卒）、宮川孝之さん（法学部 S53 年卒）尚子さん（商学部 S58 年卒）ご夫妻の 6 名の方の歓迎会を 11 月 27 日（日）12 時より墨花居で行いました。佐久間さん、佐野さんは所用で欠席されましたが、現会員 12 名を合わせると合計 16 名での歓迎会になりました。新入会員 4 名の方の自己紹介、現会員の自己紹介等、皆さん大いに飲食してとても賑やかな歓迎会でした。

（幹事長 伊藤 和明）

前列左から二番目は宮川孝之さん、右へ宮川尚子さん、安倍正人さん、丹野利彦さん

◆久しぶりのBBQ!◆



2022 年 10 月 22 日 いこいの森公園にて、コロナ禍での BBQ を試験的に開催しました。

実に三年ぶりのバーベキュー懇親会となりましたが、開催に当り人数制限が厳しく、今回は主に役員・委員の有志によって行われました。コロナ禍では食材の扱い方法にも細心の注意が必要で、これら一連の流れを本開催に向けて実験的に確認しました。しかし BBQ に変りはなく、参加された有志の皆さんは食事を楽しみながら、大満足の好日を過ごしました。



◆新春交流会のお誘い◆



毎年恒例の新春交流会を開催致します。コロナ禍でお出かけのチャンスが激減したのではないのでしょうか。この機会に是非お気軽にご参加下さい。尚、最近の急激な物価上昇の影響で、いつもの費用では開催できなくなっています。現在、幹事長が中心となって会場を模索している所ですが、日時は決っていますのでどうぞご予定下さい。開催場所と参加費が決まり次第、メールか郵便でご案内致します。

* 日 程 : 2 月 2 5 日（土）

* 開始時間 : 1 2 時

* 申込み : 2 月 1 8 日（土）迄

* 幹 事 : 伊藤和明 TEL&Fax: 042-467-0847、PC mail: kazitoh@hotmail.co.jp

◆春の街歩きのお誘い◆

今回の街歩きは、お茶の水駅から歩き出し、ニコライ堂・湯島聖堂・神田明神・湯島天神・旧岩崎邸庭園を巡り、上野駅で解散という行程です。是非ご参加を！

* 日 程 : 3 月 1 9 日（日） 午後 1 時 3 0 分 中央線御茶ノ水駅 聖橋口改札集合

* 費 用 : ニコライ堂拝観料 3 0 0 円、 旧岩崎邸庭園入園料 4 0 0 円

* 申込み : 久保田まで、メール kurea0203@ksn.biglobe.ne.jp 電話 090-7723-5311

2023 年前半の行事の予定



西東京市地域支部(西東京紫紺会)の予定

- 2月・新春交流会(2月25日)
- 3月・春の街歩き：お茶の水から湯島天神、上野へ(3月19日)
 - ・第6回ズーム懇親会(3月21日)
 - ・いこいの森公園昼食会とお花見(3月26日)
- 4月・春のゴルフ会(4月7日)
 - ・第7回ズーム懇親会(4月22日)
 - ・いこいの森公園昼食会(4月30日)
- 5月・第8回ズーム懇親会(5月20日)
 - ・**第19回 西東京市地域支部総会(5月28日)**
- 6月・第9回ズーム懇親会(6月17日)
 - ・初夏のハイキング(日程未定)
 - ・いこいの森公園昼食会(6月25日)



2022年 第3回 リモート懇親会



2021年 玉堂美術館見学と懇親会

明治大学・東京都北部支部の予定

- 2月・豊島区地域支部初春交流会(2月4日)
- 5月・板橋区地域支部総会(5月27日)
- 6月・北部支部総会(6月3日)

編集後記

コロナも第8波とかなり身近なものになってきました。以前のような行動制限もなく、旅行支援も再開されました。コロナの流行も春になれば落ち着くとのマスコミ報道もあります。この3年間「引きこもり」生活が続き、すっかり出不精になっていませんか？そろそろ行事への参加や旅行にでも行ってみてはいかがでしょうか。私は毎年秋から春まではおとなしく引きこもっていますが、4月から9月は「魚の研究活動」(という名の魚釣り)をしています。そろそろ6シーズン目が始まります。今からワクワクが止まりません。コロナなんて気のせいだ！

(中村俊信)

週(諏訪路)
第一大会「2023年」
の「魚」は「サケ」
釣人 中村俊信



発行 : 明治大学校友会 西東京市地域支部
事務局 : 西東京市泉町 5-16-19-602(濱田様方) Tel.042-421-3888
編集 広報委員会 : 中村俊信 ・ 木村美栄子 ・ 小林 太
<http://www.meiji-ntk.com/index.html>



西東京市地域支部
HPのQRコード